

- NPO基盤強化資金助成 助成先を決定  
認定NPO法人取得資金助成、組織および事業活動の強化資金助成
- 2024年度自動車購入費助成 贈呈式の開催
- 海外助成 助成先を決定
- 2024年度ジェロントロジー研究助成 首都圏贈呈式を開催
- 第26回SOMPO福祉財団賞 決定

発行者 公益財団法人SOMPO福祉財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル TEL: 03-3349-9570 FAX: 03-5322-5257

https://www.sompo-wf.org/ Eメール: office@sompo-wf.org

2024年度

vol. 3

2025.3発行

## NPO基盤強化資金助成 助成先を決定

NPOの活動基盤強化に必要な資金を支援する「NPO基盤強化資金助成」の助成先を決定しました。

2つのプログラムを合わせて29団体（1,375万円）に助成金を贈呈します。

※主に子ども（障害児など）を対象として活動を行っている団体への助成金には、SOMPOグループ役職員の構成員から拠出している「SOMPOちきゅう倶楽部」からの寄付金を活用させていただきました。

### 1. 認定NPO法人取得資金助成

全国で2024年9月～10月にかけて公募したところ、27件の応募をいただきました。

地域課題解決への貢献度、認定取得に対する取り組みの進捗、取得後の「認定NPO法人」の活用方法などを基準に、以下の10団体に1団体30万円、総額300万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	団体の主な活動内容
宮城県	特定非営利活動法人 まちづくりスポット仙台	仙台北部エリアの想いと活動のハブとなり、まちづくりを後押しする中間支援団体
東京都	特定非営利活動法人 バディチーム	様々な理由で子育てに難しさを抱える家庭や里親家庭に対する家庭訪問型の子育て支援
東京都	特定非営利活動法人 AYA	病気や障害のある子どもたちにスポーツ・芸術・文化を体験する場を提供
東京都	特定非営利活動法人 青少年の居場所Kiitos	中学生から30歳までの利用者に安心安全な居場所を提供し、事情に添った支援
神奈川県	特定非営利活動法人 grand-mere	子どもたち一人ひとりの障害特性を踏まえた個別療育の提供、保護者への相談支援
富山県	特定非営利活動法人 アレッセ高岡	外国ルーツ生徒のための学習支援事業、多言語情報支援事業、市民性教育事業
石川県	特定非営利活動法人 消費者支援ネットワークいしかわ	消費者被害防止のための啓発活動の実施や事業者への申し入れ活動や差止請求の実施
兵庫県	特定非営利活動法人 てんびん	パーキンソン病当事者及び介助者の暮らしと当事者団体の活動や交流の支援
岡山県	特定非営利活動法人 おかやまUFE	障害者・高齢者・DV被害者等が地域で安心して暮らし続けることができるように支援
福岡県	特定非営利活動法人 にこり	障害の有無にかかわらず、子どもたちと家族が笑顔で過ごせる毎日をサポート

### 2023年度助成団体からの報告



街歩きイベント  
特定非営利活動法人  
ウィーログ



日本語教室に参加する  
グルド人のお母さんたち  
特定非営利活動法人  
メタノイア



街に元気を届け、自由な翼で描こう！  
特定非営利活動法人  
光希家



イベント 子どもフェスタ  
NPO法人  
福岡子どもホスピス  
プロジェクト

## 2. 組織および事業活動の強化資金助成

東日本地区で、2024年9月～10月にかけて公募したところ、70件の応募をいただきました。

団体の基盤強化や、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、以下の19団体に総額1,075万円の助成を決定しました。

所在地	団体名	申請内容	助成金 (万円)
北海道	特定非営利活動法人 はあと	災害時の分散避難に使用する防災セット・ポータブル電源の購入	49
北海道	特定非営利活動法人 夢の樹オホーツク	余剰生産物を活用した地域連携型就労事業創出で地域福祉活動強化	50
北海道	特定非営利活動法人 イナングル	絶対的に必要なこの活動を安定させ継続するためのスキームづくり	70
北海道	特定非営利活動法人 ソレゾレ	放課後等デイサービス、日中一時支援事業、学校登校含む送迎支援	27
岩手県	認定NPO法人 accommon	集団活動が苦手な人と家族の相談・居場所づくり事業	34
岩手県	特定非営利活動法人 輝きの和	子ども健全育成事業周知のためのリーフレット・名刺作成事業	24
宮城県	NPO法人 アートワークショップすんぷちよ	インクルーシブな芸術祭の情報発信とアクセシビリティ強化事業	70
茨城県	特定非営利活動法人 kosodateはぐはぐ	何度でも参加したくなるポイントボランティア活動「ぼいボラ」	70
群馬県	特定非営利活動法人 虹色のかさ	ヤングケアラー支援ツールの作成と周知に向けた発信体制の構築事業	70
埼玉県	特定非営利活動法人 地域で共に生きるナノ	高次脳機能障害の地域生活の推進および社会的理解・認知普及事業	64
神奈川県	NPO法人 つなぐ	事業の収益だけでは充足できない法人継続のための基盤強化事業	70
神奈川県	特定非営利活動法人 すがもキッズ	学習困難児研究会の開催	70
山梨県	特定非営利活動法人 イエカラ	空き家が生み出す多世代交流が青葉町から波及する地域活性化事業	70
愛知県	特定非営利活動法人 ジョブジョイ	UNI-VOICE（音声コード）制作事業	46
愛知県	特定非営利活動法人 愛知子どもホスピスプロジェクト	こどもホスピスを、もっと知って応援しよう！	70
愛知県	特定非営利活動法人 名古屋市里親会こどもピース	「令和7年度 東海・北陸ブロック里親研究大会」の開催	70
愛知県	特定非営利活動法人 こえもじ	音声認識技術利用による文字表示事業	51
愛知県	特定非営利活動法人 ぼくら・あそび隊・流	生きる力を育む支援を中心とした放課後等デイサービス	30
愛知県	特定非営利活動法人 コネクトスポット	地域とのつながりを増やすための広報ツールの開発	70

### ●地区合同贈呈式の開催

首都圏、中部地区の団体を対象とした合同贈呈式を開催しました。各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。また、損害保険ジャパン(株)の支店のご協力で、各地で贈呈式を開催しています。

**【組織および事業活動の強化資金助成、認定NPO法人取得資金助成】**（2月6日 損保ジャパン本社ビルにて）

東京、神奈川、埼玉、茨城に所在の8団体が出席して首都圏の合同贈呈式を開催しました。



首都圏贈呈式の様子



**【組織および事業活動の強化資金助成】**

（2月14日 損保ジャパン名古屋ビルにて）

愛知に所在の6団体が出席して中部地区の合同贈呈式を開催しました。



中部贈呈式の様子



## 2024年度 各地区贈呈式の開催

### ●自動車購入費助成

財団理事長の代理として、贈呈先団体所在地を管轄する損害保険ジャパン(株)支店の支店長が障害者福祉団体への助成金贈呈式を開催しました。

滋賀支店



<特定非営利活動法人 おおつ障害者の生活と労働協議会>

大阪北支店



<特定非営利活動法人 しごとなかま>

岡山支店



<特定非営利活動法人 ふれんど久米>

熊本支店



<特定非営利活動法人 オレンジワークの会>

和歌山支店



<特定非営利活動法人 ハートツリー>

山陰支店



<特定非営利活動法人 季の風>

大分支店



<特定非営利活動法人 清望会>

### ●住民参加型福祉活動資金助成

福島支店



<重症心身障がい児者と家族の会スマイルリボン>

静岡支店



<西豊田学区地域支え合い体制づくり実行委員会>

福島支店



<はまどおり大学>

愛知東支店



<らっこちゃん親の会>

福島支店



<喜多方市立上三宮小学校PTA>

岐阜中央支店



<八木山地区社会福祉協議会>

仙台支店



認定

<特定非営利活動法人まちづくりスポット仙台>

強化

<NPO法人アートワークショップすんぷちよ>

## 海外助成 助成先を決定

2024年9月～10月にかけて公募し、社会福祉活動を行う非営利団体の3団体に合計約300万円の助成を決定しました。

国	団体名	助成金の用途	助成金額
インドネシア	Yayasan Mitra Industri mandiri	専門高校を支援し、若年層の高い失業率の改善を支援	USD 6,500 (約100万円)
フィリピン	TAHANAN NG PAGMAMAHAL CHILDREN'S HOME INC.	貧困な子供たちの生存と保護のための支援	PHP 390,000 (約100万円)
ベトナム	Highland Poverty Fund	Yagi台風で被害を受け、十分な生活や教育が受けられていない貧困層の児童・生徒への支援	USD 6,500 (約100万円)

## 2024年度ジェロントロジー研究助成 首都圏贈呈式を開催



助成者の皆さま

12月11日に損保ジャパン本社ビルにおいて首都圏合同贈呈式を開催し、東京、神奈川、千葉、埼玉に所属先のある4組5名の対象者にお集まりいただきました。それぞれの研究テーマの情報交換や2022年度助成対象者の研究成果報告がありました。



選考委員長と2022年度助成者代表



意見交換会

## 第26回SOMPO福祉財団賞 決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「SOMPO福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。

2025年7月19日(土)には、グランドアーク半蔵門(東京都千代田区)において、受賞者による講演会の開催を予定しています。

受賞著書：『障害と所得保障～基準の管理から分配の議論へ』

(株式会社生活書院 2023年12月発行)

受賞者：風間 朋子 氏(関西学院大学人間福祉学部社会福祉学科准教授)

### \*\*受賞者プロフィール\*\*

1974年 福岡県生まれ。2003年 駒澤大学文学部社会学科卒業。  
2010年 首都大学東京大学院社会科学研究科修了 博士(社会福祉学)。  
2010年 立正大学社会福祉学部助教。  
2014年 関西学院大学人間福祉学部専任講師を経て、現在准教授。



### 【SOMPO福祉財団奨励賞の贈呈】

SOMPO福祉財団賞の審査過程で、優れた著作(佳作)であると評価された、特に若手の著書を対象としたSOMPO福祉財団奨励賞の受賞文献を決定しました。

著書名：『教育による包摂/排除に抗する児童福祉の理念～児童自立支援施設の就学義務化から』

(春風社 2024年2月発行)

受賞者：高田 俊輔 氏(上越教育大学大学院学校教育研究科講師)